

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 33

文・写真◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、ついにあと93日。
開催国の南アのことをよく知りたい人は、
現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで
生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

今回は南アの飲み物事情を紹介しよう。

まずは水から。水道水は結構おいしい。衛生基準と保守管理もしっかりしているため、安心して飲むことができる。アフリカ大陸では非常に珍しい。また、水質は日本に近く、ヨーロッパの水よりは日本人にもなじみやすいはずだ。ただ、長旅で疲れていたりすると、安心な水でもあたることもあるので、胃腸が弱い方はペットボトル入りの水を購入してほしい。南アで販売されている水には二種類ある。日本でいうミネラルウォーターはスティルウォーター（Still Water）と呼ぶ。スパークリングウォーター（Sparkling Water）は炭酸ガス入りだ。

ワールドカップのオフィシャルスポンサーであるコカ・コーラは、南アの至る所で販売されており、フアンタやスプライトもある。ただ、屋外で飲む際には気をつけてほしい。南アのハチはなぜか缶ジュースが好きで、飲み口に集まってくるのだ。うっかりハチまで飲

●「水道水も飲める、南アの飲み物事情」●



▲日本大使館の前に咲くオーキッドツリー。蘭に似たピンクの花びらが美しい。2月が見ごろ



▲南アの缶コーヒー。右からブルーマウンテン、キャラメルマキアート、カプチーノの3種類

み込んでしまわないように。
そしてコーヒー。日本で有名なスターバックスは南アに出店していないが、ヨーロッパからの観光客が多いためか、コーヒー専門店も多く、エスプレッソ、カフェラテ、カプチーノなど、さまざまな種類が楽しめる。日本風のアイスコーヒーはないものの、なぜか缶コーヒーはある。スバー（SPAR）というスーパーマーケットで販売されているので、興味のある方はお試しを。
紅茶は、コーヒーと違って専門店は見かけないが、豊富な種類がそろつ。ロイボステイという南ア特産のお茶は健康に良いとされている。グリーンティーもあるが、日本の緑茶とは違う。アイステイと表記されているのは、リプトン社製の缶紅茶。レモン味やピーチ味など種類がある。缶と知らないでレストランで注文すると、ガツカリすることになるので、覚えておいてほしい。

著者プロフィール◎一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する
外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html